記者発表資料

平成２４年１１月　５日
北上川下流河川事務所

堤防の目視点検結果について
～６８箇所の異常・変状箇所を確認～

８月29日から10月31日にかけて、当事務所が管理する5河川、延長約340kmの堤防を徒歩により目視点検を実施しました。

目視点検の結果、68箇所の異常･変状箇所（震災による被災箇所を除く）が確認されましたが、重大な損傷箇所はありませんでした。

今後、発見された異常･変状箇所については、順次補修等の措置を講じます。

※関連は8／27に記者発表済み

国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所では、北上川（宮城県内）、旧北上川、江合川、鳴瀬川、吉田川の５河川、総延長は 210.5km を管理しています。340km は左右岸の堤防延長です。

参考：点検延長（左右岸堤防の延長）

北上川	６５．４ｋｍ
旧北上川	６１．２ｋｍ
江合川	６５．９ｋｍ
鳴瀬川	９５．７ｋｍ
吉田川	５１．１ｋｍ
合計	３３９．３ｋｍ

■点検方法及び期間

８月２９日から１０月３１日までの間、職員２人と維持業者２人の４人１組で約１０ｋｍを徒歩で目視により堤防を点検しました。点検参加人数は延べ１４５人でした。

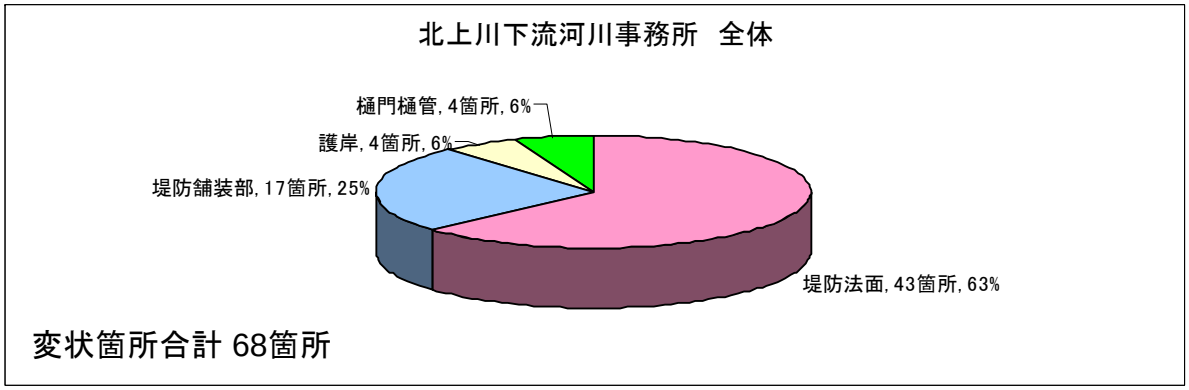
■点検結果（別添資料参照）

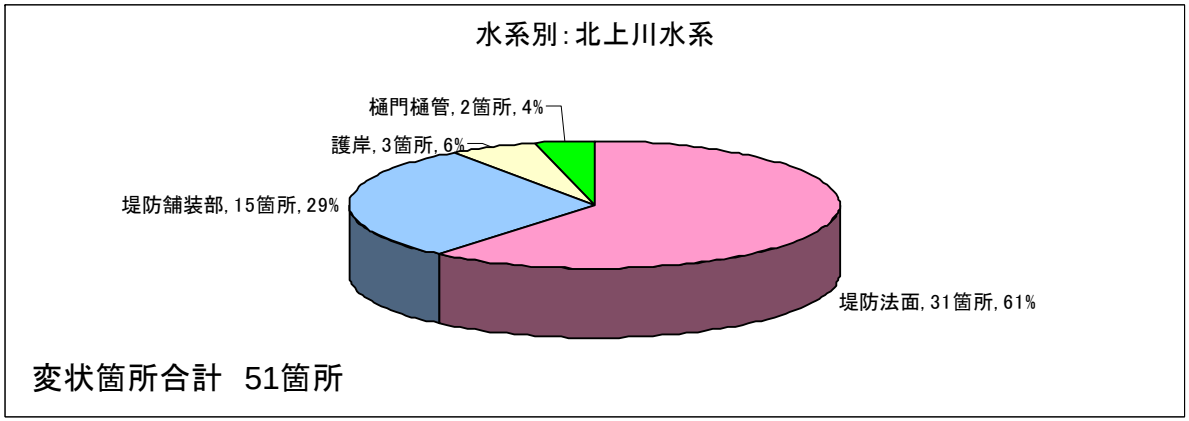
堤防法面の変状（法崩れなど）	４３箇所（６３％）
堤防舗装部の損傷	１７箇所（２５％）
護岸部の損傷	４箇所（　６％）
樋門、樋管の損傷	４箇所（　６％）
	合計６８箇所

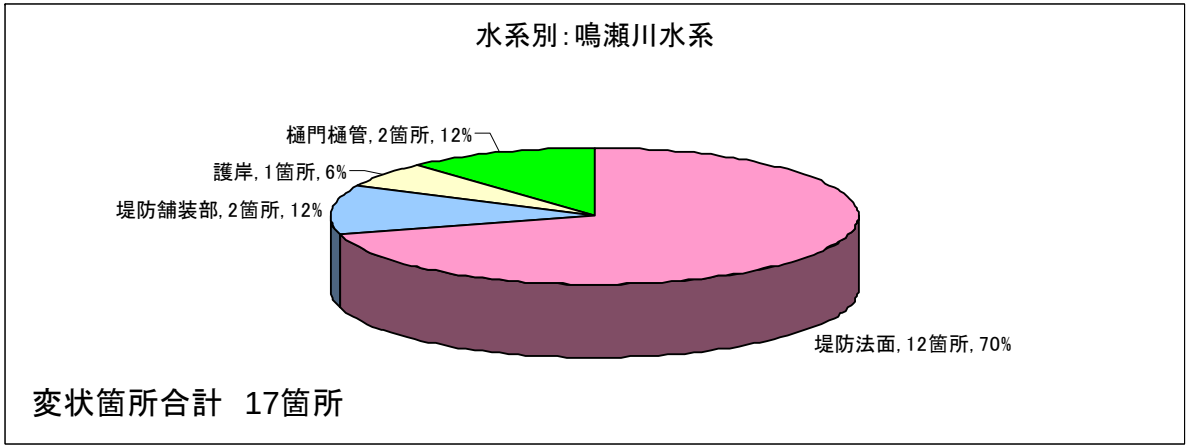
※発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ

国土交通省北上川下流河川事務所
石巻市蛇田字新下沼８０
電話０２２５－９５－０１９４（代表）
技術副所長　佐藤（さとう）　伸吾（しんご）（内線２０５）
管理課長　畑山（はたやま）　作栄（さくえい）（内線３３１）

北上川下流河川事務所　徒歩巡視結果







堤防舗装部亀裂の事例

堤防法面ガリ侵食の事例